

1村1自然エネルギー プロジェクト

平成 29 年 3 月 7 日



団体名 長野大学森本ゼミ

代表者 氏名 森本 英嗣



長野大学森本ゼミは、信州の里山・松茸山再生プロジェクトで伐採される松くい虫被害木等を木質バイオマス燃料に活用する「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要								
取組の名称	里山再生で産まれる木質バイオマスエネルギー								
取組の主体	長野大学 環境ツーリズム学部 森本ゼミ								
取組の区域	上田市								
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	上田市山田自治会, 長野大学								
団体設立年月日	平成 29 年 2 月								
普及する自然 エネルギーの種別等	木質バイオマス								
取組の目的	里山再生(松茸山整備)で得られる松くい虫被害木除伐材と森林整備材を木質バイオマス燃料に活用する。								
地域関係者との協働 の内容	山田自治会及び賛同市民が整備作業を学生(若者)に教えながら里山の保全とバイオマスエネルギーについて学習する。								
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他(場作りなど)								
取組(事業)の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階								
取組の内容	<p>上田市塩田地域の里山であるアカマツ林の保全を目的とした民学連携活動である(ただし、ここではいう「民」は、民間企業の「民」ではなく市民の「民」を意味する)。</p> <p>里山は、「<u>利用なくして保全なし</u>」であり、特に松くい虫被害木除去ならびにアカマツ林生息環境改善に向けた除伐は必要不可欠とされ、それら木質資源を地元自治区民と地元の大学ならびにエネルギー(薪)需要者と協働して搬出し、エネルギーだけでなくマテリアルとしての利用を図りながら里山利用・再生していくことを目指している。</p> <p>また、この事業によって、自然エネルギーの利用促進だけでなく、アカマツ林で形成される上田市本来の里山<u>景観の保全</u>、そして地元自治会住民の里山保全への<u>活力(エネルギー)増大</u>も期待している。</p> <p><u>主な取り組み内容</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○アカマツ林の松くい虫被害拡大を抑制するため、樹幹注入の協働活動を実施する。 ○上田市の地域資源でもあるマツタケ産出復活のため、マツタケとアカマツ林の良好な共存環境を整備する(地搔き、さで浚い)。 ○発生する除伐材を薪やキノコ原木に加工し販売する。 ○農村計画学を基軸とした長野大学森本ゼミと協働して、里山の新たな農地山地の利用計画を地元住民とともに探究していく。 ○管理人材の不足に悩む山田自治会と当ゼミ(あるいは同大学環境ツーリズム学部)との協働組織を結成し、持続的な里山利用・保全のあり方を構築する。 								
事務局担当者の 連絡先	<table border="1"> <tr> <td>担当者所属</td> <td>長野大学</td> <td>氏名</td> <td>森本 英嗣</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td>0268-39-0172</td> <td>email</td> <td>morimoto@nagano.ac.jp</td> </tr> </table>	担当者所属	長野大学	氏名	森本 英嗣	TEL	0268-39-0172	email	morimoto@nagano.ac.jp
担当者所属	長野大学	氏名	森本 英嗣						
TEL	0268-39-0172	email	morimoto@nagano.ac.jp						
ホームページ	http://www2.nagano.ac.jp/morimoto/								

備 考	
------------	--

※1) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。

※2) 記入欄が不足する場合は、必要に応じて適宜広げて記載してください。

※3) 添付書類として、①組織規約・構成員名簿（市町村不要。）、②具体的な取組内容が分かる資料（スキーム・ホームページ掲載用の写真）、③その他参考資料を添付してください。



しあわせ信州

